



中野区立緑野中学校 学校だより

探求・創造・共生

令和6年6月12日(水) 発行 第3号

心を一つにした応援

校長 尾石 智洋

心配されていた天候にも恵まれ、6月1日(土)に第17回緑野中体育祭を無事に終えることができました。当日は多くの来賓の方々や保護者の方々に見守られ、緊張感のある中で生徒は一生懸命取り組んでいました。(総勢約900人もの方々に来校いただきました。)特に、各クラス各学年が真剣に戦った学年種目や生徒会主催の部活動対抗リレーは、大変盛り上がりました。そして、学年を縦割りで行う応援合戦では、団長を中心に様々な気合いの入ったパフォーマンスが披露され心が熱くなりました。そして、各団互いにエールを交わす姿には「チーム緑野中」を感じました。改めて、人との関わりの大切さを感じる瞬間でした。

さて、体育祭の教育的意義とは、スポーツに親しみ、そのことを通して体力の向上を図ること、体育祭に関する学習成果を公開することを通して、地域や保護者の皆様に対して、本校への理解を深めることです。そして、スポーツに親しむためにはスポーツとどのように関わるか、という関わり方の視点、今後スポーツとどのように関わろうとするかという生涯スポーツの視点が指導には欠かせません。一般にはスポーツは『する』ことをすぐに想起しがちですが、中学校の保健体育科ではスポーツとの関わりを『する』だけではなく『見る、支える、知る』という4つの視点で捉えて指導しています。親しむためにはその良さが分かなければなりません。『する』ことだけに視点が合ってしまうと、スポーツが得意な人だけのものになってしまいがちです。プロ選手のようにはできなくても、好きな選手をテレビ中継で見たり(『見る』)、調べたり(『知る』)、応援したり(『支える』)して親しむのと同様に、スポーツを実際行わなくとも様々な視点で競技を捉えることで親しみをもつことができます。これは「プレーヤーズセンタード」という考え方にもつながります。体育祭でも、自分のクラスや他学年を応援することで同級生や上級生、下級生を『支える』こともあります。また、どうやったらうまくいくか同じ色の上級生に聞いたり、ICTを活用してノウハウを『知る』こともあります。こうした多様な視点でスポーツの良さを捉えることはとても大切です。

そして体育祭のもう一つの意義は、団体種目における取組を通して、仲間と目的を一つにして集団の一員として、より良い人間関係を築こうとする態度を養うことや、望ましい集団を形成しようとする態度を養うことです。今回の体育祭で、それぞれのクラスで団結して努力することの大切さを学び、連帯感や協力する心も育ったように見えます。こうした団体競技を通して、集団におけるそれぞれの人間関係や各クラスを牽引するリーダーとそれを支える集団との関係が徐々に変化するなど、今後の学校生活での自治活動にもつながり、日頃の教育活動では得られない、個人と集団の成長が期待できます。

また、体育祭実行委員会が中心となって運営に当たりました。各委員が主体となり、準備の段階から当日の運営までを組織的に行うことができました。どんなスポーツでも競技に注目しがちですが、係活動でもそれぞれに活躍し、達成感のあった生徒も少なくなかったと思います。自分たちの体育祭を自分たちで築いていこうとする集団としての自治力の向上、そして様々な活動場面で成長など様々な変容が見られました。今後とも保護者・地域の支えのもと、頑張っしてほしいと思います。

体育祭の一コマ



入場行進



選手宣誓！



2年全員リレー



1年全員リレー



3年全員リレー



1年 緑野戦風



2年 落としちゃダメよ♡
ツムツム Teacher





応援合戦

PoM賞は青団が獲得



3年 大むかで



大縄とび



6月7日（金） 第1回オープンキャンパス

中野区立中学校では、年3回小中連携の取組として「オープンキャンパス」を実施しています。その第1回を6月7日（金）に実施し、連携校である緑野小学校、北原小学校、平和の森小学校の6年児童に中学校の授業体験をしてもらいました。

当日は中学校で行われている各教科の授業を小学生でも理解できるようアレンジして実施しました。参加した6年生のみなさんは真剣に臨み、中学校入学への期待を高めている様子でした。



学校生活のアンケートの実施について（お願い）

中野区では、いじめ問題に対して、具体的な方策を立て、問題の未然防止と早期発見に力を注いでいます。毎年6月、11月、2月をふれあい（いじめ防止強化）月間を実施しており、その一環として、学校生活に関するアンケートを実施します。

後日お子様を通じてアンケート用紙を配布いたしますので、ご回答へのご協力をよろしくお願いいたします。なお、少しでも心配な点がある場合は、学校までご連絡ください。